

みんなで一緒に考えてみませんか？

「男女共同参画」のアンケート調査結果をお知らせします

男女共同参画についてみなさんがどのようなイメージを持っているか、美郷フェスタの来場者を対象にアンケート調査を行いました。調査結果について、美郷町男女

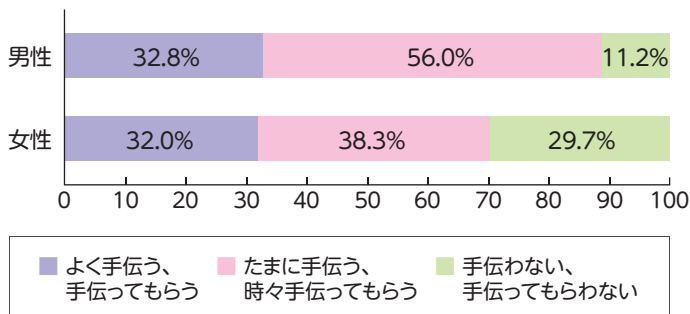
共同参画住民懇話会副座長・小林忠雄さんからお寄せいただいた解説とともに、みなさまにご紹介します。

アンケートの問いをご自分の立場で回答してみてから、これから先を読んでいただければ幸いです。私自身が男女共同参画の考え方、活動を知ったのは10年ほど前です。それまでは、男は仕事と付き合いが大事で、家事・育児は女の仕事と決めつけていましたが、男女共同参画の理念を知ったおかげで精神的にゆとりができ、少しは視野も広がった気がします。あらためて男女共同参画とは何かと尋ねられれば、「一人ひとりの生き方を大切にする社会を実現すること」と答えます。これを念頭に置きながら、「家事」「男女共同参画」「ワーク・ライフ・バランス」「男性の育児休暇」について考えてみたいと思います。

美郷町男女共同参画住民懇話会副座長 小林忠雄

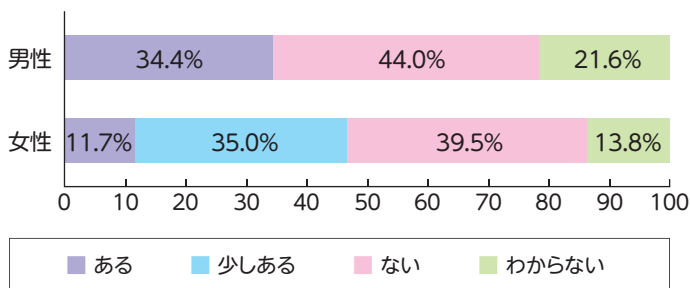


あなたは家で、家事(炊事・洗濯・掃除など)を手伝いますか？ または、手伝ってもらいますか？



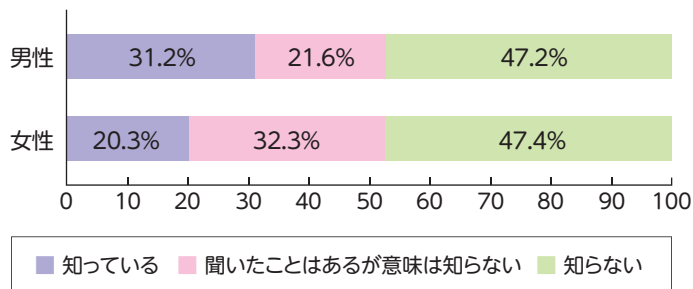
「手伝う」と答えた男性が88%、「手伝ってもらう」と答えた女性が70%と、高い割合で男性が家事に係わっていることが分かります。しかし、「手伝ってもらわない」と回答した女性の何人かは、「家事が女性の仕事だから」と答えています。人それぞれ家庭環境は違いますが、育児や介護を含む家事は必ず女性がやるべきことなのでしょうか。大切なのは家族みんなで話し合って能力に応じた役割を決めることではないでしょうか。そして、男性や子どもたちもその自立と成長のために生活技術として炊事や育児、介護など家事全般をこなしたり、手伝える力をつけるべきと考えます。(小林)

「男女共同参画」と聞くと「女性のためのもの」と感じることがありますか？



「女性のため」と感じている方が、男性34%、女性46%と多いようです。男女共同参画の理念の一つは、一人ひとりの能力、個性が生かされる社会の実現です。たとえば「男は仕事だけしていればよい」「男が泣くのは女々しい」「女は家を守れ」「女は黙って男の言うことを聞け」などと社会的な都合で決めつけたのでは、それぞれの個性を発揮することは難しくなります。生物学的な男女の役割の違いはありますが、男だから女だからではなく、人としてどのように生きるかということが大切ではないでしょうか。個人が望む生き方であれば、倫理や公序良俗に反しない限り自己実現できる社会が幸福な社会だと考えます。男女共同参画社会は女性のためだけのものではなく、男性を過度な期待や責任、ストレスから解放してくれる面もあります。(小林)

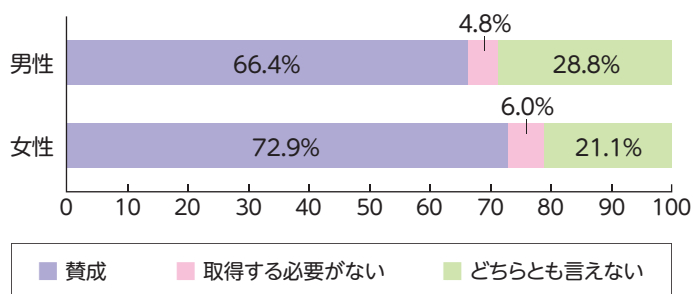
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っていますか？



知らない人が男性で68%、女性では79%と多いのですが、循環型のよりよい社会を築いていくためには大切な取り組みです。ワークは仕事、ライフは生活あるいは余暇を指します。仕

事は暮らしを支え、働くことには生きがいや喜びがあります。しかし、安定した仕事に就けず経済的に自立できず悩んだり、逆に仕事に追われて家族の団らんや地域で過ごす時間がなかったり、仕事と育児や介護の両立に悩んだりなど、仕事と生活の間で問題を抱える人が多くなり、そのストレスが健康さえも危うくし社会的な不安にまできています。「ワーク・ライフ・バランス」は、それを解決するため仕事と生活の調和を実現させようという考え方です。そのためには、これまでの競争重視の社会ではなく、一人ひとりが調和を求めていくことが重要です。アフリカには大家族が仲良く暮らす秘訣として「分ける。ゆずる。許す」という言葉があるそうです。この言葉が課題解決のヒントになるかもしれません。(小林)

あなたは男性の育児休暇取得についてどう思いますか？



男性の66%、女性の72%が理解を示しています。赤ちゃん・幼児はたくさんのかを大人に教えてくれます。男性が一時的に育児休暇で職場をお休みしたとしても、育児の経験は必ず業務に生きてきます。育児中の男性のみなさんには勇気を持って育児休暇を取ってもらいたいと思います。たくさんの方が応援してくれるはずですよ。(小林)

～私たちと一緒に活動してみませんか？～ 男女共同参画住民懇話会委員を募集しています

応募資格 ● 次の①、②の両方に該当する方。
ただし、国や地方公共団体の職員は除きます。
①平成25年4月1日現在において20歳以上の町民の方または在勤者で、男女共同参画の推進に熱意と意欲がある方
②年3回程度開催される住民懇話会に出席し、積極的な発言をしていただける方
募集人数 ● 1名

任期 ● 平成25年4月1日から平成27年3月31日まで(2年間)
応募方法 ● 企画財政課および六郷、仙南の各出張所に備え付けの応募申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。(申込書用紙は、町ホームページからのダウンロードも可能です)
申込期限 ● 3月15日(金) 午後5時15分 ※必着
お問い合わせ ● 町企画財政課 企画財政班 ☎0187(84)4901

男女共同参画に関する本を読んでみよう 美郷町学友館で貸し出ししています

男女共同参画に関する本を学友館に配置しました。
男女共同参画がテーマの新しい図書を取り揃えています。
3月15日(金)までは図書室内に特設コーナーを設けていますので、ぜひご利用ください。

「働くパパ」の時間術
「働くママ」の時間術
武女

栗田正行(著)
馬場じむこ(著)
杉山頼男(著)

子育て期にみる女性のライフコース選択の困難

佐々木さつみ(著)

ふたりの子育てルール

治部れんげ(著)

女たちが働く みやぎの女性支援を記録する会(編・著)

復興に女性たちの声を

村田晶子(編・著)

一緒に歩こ!
新Good Job

ダース・ヴェイダーとルーク<4才>
僕がパパに育つまで
女子のキャリア

しゅっぱーしゅっぱー
ぱたたんぱたたん
ぼんぼんてけてけ

遠藤雅大(著)
かたおかみさお(著)
ジェフリー・ブラウン(作)
マシュー・ロゲリン(著)
海老原嗣生(著)
二見正直(作)
二見正直(作)
二見正直(作)

